

製品名: PI3 キナーゼ p85 ベータウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86848**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,IP
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から 12 ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:200,ICC/IF 1:200-1:500,IP 1:50-1:100
分子量	Calculated MW:82 kDa; Observed MW:85 kDa

抗原情報

遺伝子名	PI3-Kinase p85 beta
別名	p85; MPPH; P85B; MPPH1; p85-BETA
遺伝子 ID	5296, 29741
SwissProt ID	O00459, Q63788
免疫原	ヒト PI3 キナーゼ p85 ベータの合成ペプチド

背景

ホスファチジルイノシトール 3 キナーゼ (PI3K) は、ホスファチジルイノシトールおよび類似化合物をリン酸化して、成長シグナル

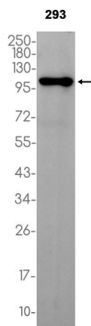
伝達経路において重要なセカンドメッセンジャーを生成する脂質キナーゼです。PI3Kは、調節サブユニットと触媒サブユニットのヘテロ二量体として機能します。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、PI3Kの調節成分です。この遺伝子には、タンパク質をコードするものと非タンパク質をコードするものの2つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq提供、2012年12月]

研究分野

画像データ



PI3-キナーゼ p85 ベータ ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した A431 細胞抽出物のウェスタン ブロット分析。



AMRe86848 を 1:1000 で使用して 293 細胞抽出物をウェスタン ブロット分析しました。